

平成26年度 福井県と三重県との若者交流事業について

1 目的

福井県の若チャレメンバーが、「ふるさと知事ネットワーク」でつながりのある三重県の若者グループと交流を行うことにより、それぞれの今後の活動の発展に資する。

2 今回の交流事業のねらい

- ・三重県の若者グループと両県共通の課題である空き家活用や中心市街地活性化等などについて議論することで、各々の今後の活動に活かす。
- ・参加した両県の若者が交流することで相互理解を深め、日常的に情報交換ができるよう facebook 上にグループを立ち上げ、今後の継続的な交流につなげる。

3 期日

平成26年9月6日（土）～7日（日）

4 参加予定人数

三重県若者約20名、福井県若者約30名

5 関係機関

三重県戦略企画部企画課、雇用経済部サービス産業振興課
福井県総務部男女参画・県民活動課

6 スケジュール

日	時間	内 容
6日 (土)		三重県津市発 (8:00) 福井県敦賀市着 (12:00)
	14:00 17:30	① 空き家利活用ワークショップ 場所：朱種 ^{しゅしゅ} (敦賀市)
	18:00 19:00	夕食会 (敦賀市内)
		宿泊 (敦賀市内)
7日 (日)	9:00 9:30	学生拠点施設らてんぼ視察 (鯖江市)
	9:00 12:00	② 地域づくり活動ワークショップ 場所：鯖江公民館
	12:15 13:15	昼食会 (鯖江市内)
	14:30 16:30	福井県立恐竜博物館視察
		福井県勝山市発 (16:30) 三重県津市着 (21:00)

7 内容

① 空き家利活用ワークショップ

【目的】

- ・全国的に増加傾向にあり社会問題ともなっている「空き家」の利活用方法について議論し、今後の地域づくり活動に役立てる。
- ・両県の参加者が一緒になってグループワークすることにより、参加者同士の相互理解を深める。

【概要】

空き家と移住者をマッチングさせる取組事例を紹介

- ・県内で取り組む北山大志郎氏(44歳)が実体験に基づく取組みや空き家活用のコツ等を紹介

グループワーク

- ・北山氏がファシリテーター役を担当
- ・北山氏が改修した元診療所「朱種」の活用方法をグループに分かれ検討
- ・周辺散策や地域住民インタビュー等のフィールドワークも実施

【福井県側参加者】

「嶺南盛り上げ隊」のメンバーなど

② 地域づくり活動ワークショップ

【目的】

- ・福井県や三重県で商店街や過疎地域の活性化に取り組んでいる若者グループの活動発表を通して、参加者の意識を向上し、今後の地域づくり活動に役立てる。
- ・事例紹介や質疑応答を通して、若者グループ同士の相互理解を深める。

【概要】

福井県3グループ、三重県2グループが活動状況をプレゼン

プレゼンする若者グループ

学生団体with	福井県	鯖江市中心部の活性化を目的にプランコンテスト等を実施
TSUGI	〃	河和田を中心に伝統技術のPRやワークショップを実施
あぜみち	〃	越前市で毎年2,000人規模の地域活性化イベントを実施
おでかけ亀山	三重県	亀山市でコミュニティスペースを運営。集客イベントを実施
皇學館大學	〃	伊勢市で商店街とともに商品開発や夜市を実施

より多くの方と意見交換できるようワールドカフェ方式で実施

- ・WS中に参加者が席を何度か移動し、より多くの人と意見を交わす

【福井県側参加者】

街なかの活性化に取り組む学生グループなど